

故障を予防し、長寿命化を図るための管理方法とは

設備保全 実務の基礎

基礎スキルから現場で役立つ業務の要件まで徹底解説！

2026.4.17 金 9:45~16:45

開始 30分前からアクセスいただけます

設備保全に携わる方や、これから設備保全に携わる予定の方を対象に、設備保全を行ううえで必要な基礎知識とスキルを習得し、効率的な保全を推進できる人材を育成することを目的としています。設備保全の概要と効果、基礎スキル（潤滑管理、日常点検、設備トラブルの原因調査）、および主な業務内容を学びます。儲かる工場にするために会社に設備保全の知見を取り入れる機会にしてください。

プログラム

1. 設備保全とは何か？

- 1) 設備保全の目的と概要 2) 保守メンテナンスとの違い 3) トラブル発生から再発防止までの進め方（業務フロー）

2. 潤滑管理のポイント

- 1) 潤滑管理の目的
2) グリス管理のポイント
● グリスアップのポイント ● 選び方とちよう度による使い分け
● グリスの状態と原因 ● グリス量の目安
3) オイル管理のポイント
● オイル交換のポイント ● オイルの種類
● オイルの選び方のポイント
● オイルゲージの見方 ● オイルの日常点検のポイント

3. 設備の日常管理のポイント

- 1) 点検と監視の違い
2) 日常点検の進め方（業務フロー）
3) 代表的な異常の例と点検方法
● 漏れ、緩み、異常振動、摩耗、ずれ
4) 点検チェックシートの視点『目で見える管理』

4. 設備トラブルの原因調査と再発防止

- 1) 設備が損傷する原因

2) 部品の劣化パターン

- 3) トラブル発生から再発防止までの進め方（業務フロー）
4) トラブル再発防止の方法・恒久対策のコツ

5. 現場に則した保全計画の立て方・進め方

- 1) 設備構造と生産条件を理解することの重要性
● 機械的、電気的、制御系の構成要素の把握
● 設備図面やマニュアルの活用方法
2) 設備の重要度とリスクに応じた点検や検査
● 各設備の生産プロセスにおける重要度の評価方法
● 点検・検査の頻度と範囲
3) 点検・検査項目の具体的な内容と進め方

6. 保全データのモニタリングと利活用

- 1) 保全予算の分析方法 3) 設備情報の整理
2) 保全履歴の分析

7. 設備保全における目標値の決め方と運用方法

- 1) 設備保全の目標値の決め方 3) 正しい目標値のつけ方
2) 目標設計の失敗事例 4) 正しい目標値と収益性の関係

講師 株式会社保全ラボ 代表取締役 清岡 大輔 氏

旭化成(株)にて設備保全の技術者として15年勤務。3つの工場で3,000件のトラブルを経験。4,000台以上の設備を管理。10,000件以上の修繕・設備工事を実施。2018、2019年、2年連続で社内有効賞受賞（設備改善）する。2022年保全ラボを設立。設備保全ツールや教育サービスを開発し提供。またMBAホルダーとしての経営支援力で、中小工場の支援を行っている。

受講費

1名につき（消費税10%を含みます）

会員企業の方 29,150円
非会員企業の方 35,200円

振り込み先（振込手数料のご負担をお願い致します）
三井住友銀行備後町支店 三菱UFJ銀行信濃橋支店
▶当座 201068 ▶当座 321966

りそな銀行大阪営業部
▶当座 1027054

セミナー開催2営業日前以降に取り消しの場合は受講費を全額ご負担いただきますので、代理の方のご受講をお願いいたします。
事前にお送りするテキスト開封後のキャンセルはお断りします。

【ご受講にあたっての注意事項】

- ・本ライブ配信セミナーでは、Zoom (Web 会議サービス) を利用いたします。
- ・セミナーでは、事前にお送りするテキストに沿って講義を進めます。
- ・Zoomにはセミナーでお申込みいただいたものと同じ名前でご参加ください。
- ・**カメラは必須です。カメラのついたデバイス(PC、タブレットなど)をご用意ください。**
- ・**受講時は必ずカメラをONにしてください。**
- ・**一人一台ずつカメラのついたデバイス(PC、タブレットなど)をご用意いただけない場合や事務局からの連絡に応じずカメラをONにしていただけない場合は、セミナー受講をご遠慮いただきます。**
- ・**複数名ご受講の場合はハウリング防止のためイヤホンを使用するか、離れてご受講ください。**
- ・受講時にご利用になる機器のトラブル、システムのトラブルへの対応はいたしかねます。
- ・回線や機器の状況によっては通信が不安定になったり、それを原因とした映像等の不具合が発生する可能性があります。予めご了承ください。
- ・コンサルタントおよび講師と同業の方など、当協会の判断により、ご参加をお断りする場合がございます。予めご了承ください。
- ・受講用パソコン及びモバイルの動作環境については、Zoom の最新のシステム要件をご確認ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>

・ご利用の環境での視聴確認については、Zoom のテストサイトでご確認ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083>

・**当日はセミナー開始30分前から、Zoomに接続可能です。セミナー開始前に必ず視聴確認をお願いします。**

<http://zoom.us/test> 左記アドレスから事前に接続テストを行うことができます。

【ご受講にあたっての禁止事項】

- ・配信URLを他の方と共有したり、SNSなどで公開しないようお願いします。
- ・本セミナーを録画、キャプチャーや録音すること、SNSなどへのアップも禁止します。もし、発見した場合、当協会は削除を要求できることとします。
- ・配信中、異常と思われる接続を発見した場合、予告なく切断することがあります。

❖ お申込みとご受講までの流れ ❖

お申込み

下の受講申込書を
当協会FAX
06-6245-9926
まで送ってください。
ホームページからも
お申込みいただけます。

受付・請求書発行

お申込みを受理し参加登録を行います。
状況によりお申込みから受付処理まで
しばらくお時間をいただく場合がございます。
受付処理完了後、電子請求書を発行
しお申込み担当者様へ E-mail でご連絡
します。メール内の URL からダウンロード
をお願いします。原則セミナー前日まで
のお振込みをお願いします。

テキスト発送

ご受講の 1 週間前を目
途にセミナーテキストを
お送りします。開封後
のご受講キャンセルは
お受けいたしかねます
のでご注意ください。

セミナーID ご連絡

ご受講の 1 日前までにお
申込み担当者様へ参加
URL をご連絡いたしま
す。受講者様へも案内
を希望する場合は事前
に参加者様の E-mail ア
ドレスをご連絡ください。

セミナー当日

セミナー 開始時刻
30 分前からアクセ
ス可能です。開始 5
分前までに Zoom
にご参加ください。
**受講者 1 名様につき
1 台カメラ付きの端
末が必要です。**

受講申込書

設備保全 実務の基礎

No.4227-5322 AS
2026.4.17

会 社 名	従業員数			名	主要製品	
所 在 地	〒 _____				◎受講費送金予定 振 込 (月 日 銀行) 受講者 () 名分 ¥ _____ (税込み)	
電話番号		FAX				
◎申込担当者 (請求書発行の通知メール・受講に関する案内メールをお送りします。請求書は指定のURLにアクセスし電子ファイルをダウンロードしてください。)						
所属 (役職名)		氏名		E-mail (必須)		
_____		_____		_____@_____		

下欄に受講される方の情報を記入ください。

※受講される方の人数分のカメラが必要です

受講者 1 (受講者メールのお送り先) 所属 (役職名) 氏名	実務経験 年	E-mail @ ※受講される方の人数分の本体とカメラが必要です
_____	_____	_____
受講者 2 (受講者メールのお送り先) 所属 (役職名) 氏名	実務経験 年	E-mail @ ※受講される方の人数分の本体とカメラが必要です
_____	_____	_____
受講者 3 (受講者メールのお送り先) 所属 (役職名) 氏名	実務経験 年	E-mail @ ※受講される方の人数分の本体とカメラが必要です
_____	_____	_____

お申込みは ▶ FAX 06-6245-9926 公益社団法人 大阪府工業協会

※申込書にご記入いただいた内容は、事務処理 (請求書の発行等) ・担当講師への受講者

名簿提示のほか、研修案内の送付に利用させていただく場合がございます。なお、内容の訂正・利用停止をご希望の際は、当協会までご連絡ください。

<https://www.opmia.jp/>
ホームページからも受講申込できます